



本センターは、高度に発展し分化した専門分野の連携を図り、住民本位の地域医療連携モデルの作成と実現、地域医療の包括的な発展に貢献する研究・人材育成を目的とします。

医学教育開発部門は、世界標準と地域のニーズに基づく教育プログラムを開発・運営しています。数理解析部門は、医学部の研究活動を統計解析の側面から支援すると同時に、教育IR室としての役割を担っています。教育IR室は医学部の教育に関する様々な指標を用いて、客観的に把握しづらい教育の質を可視化しています。

可視化された教育の実情をもとに、医学教育開発部門が医学部の教育改革を先導し、その成果を教育IR室が継続的にモニタリングすることによって、根拠に基づく継続的な質改善を可能とするシステムの構築を目指しています。

医学教育開発部門

- ・国際標準を基盤とした地域医療志向型医学教育プログラム
- ・問題志向・自己主導型学習者養成プログラム
- ・医学教育方略・教材の開発

数理解析部門（教育IR室）

- ・医学科・看護学科あるいは附属病院と連携した基礎・臨床研究の推進
- ・学部及び大学院における統計学・物理学の教育・研究
- ・医学教育プログラムの評価支援

